【Ｒ１８】ノベル

『新担任女教師・二子絵香の趣味は、〇ち〇ちんを見る事』

作：七条右京

【主な登場人物】

・二子絵香（ふたこ　えか）：女教師

・男子生徒

・女子生徒

２年３組の新しい担任・女教師の二子絵香の趣味は、年下の男のコのおちんちんを見る事である。

担任となった初日、自己紹介の中での生徒からの質問で、「先生の趣味はなんですか？」と言う質問に対して絵香は、「年下の男のコのおちんちんを見る事」と言ってしまう。

それに対し生徒からは、

男子：「先生、エロ～い」

女子：「きゃっ、やだ、おちんちんだって」

男子：「先生、大丈夫ですか？」

男子：「そんなにおちんちん、見たいんですか？」

などの言葉が飛び交った。

二子絵香：

「しょうがないじゃない」

「見たいものは、見たいんだから」

「先生だって、若い女性なのよ」

「そうだ、男子達、自己紹介を兼ねて、君達のおちんちん、見せてくれないかしら？」

男子達からは、

「女子にちんこ見られてしまう」

「恥ずかしくて見せるのやだ」

「先生、おかしいって」

「先生、それってセクハラ～」

など、嫌がる言葉が多数だったが、結局は教師の権力でズボンとパンツを脱がしてしまう。

絵香：

「それじゃぁ、出席番号順に名前を呼ぶから、呼ばれたら立ちなさい」

「先生が行くまで立ってるのよ」

「いいわね」

「出席番号１番、赤池君」

絵香は、返事をして起立をした赤池の側に行き、名前と顔を確かめて覚えた。

絵香：

「それじゃぁ、おちんちんを見させて貰うわよ」

「そのままじっとしてなさい」

「先生がズボンとパンツを脱がしてあげるから」